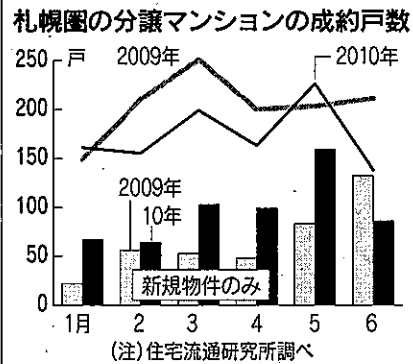


マンション市況に「薄日」

札幌圏の分譲マンション市況に「薄日」が差してきた。激しい値下げ競争で在庫処分が一巡。1～6月の新規物件の供給戸数は前年同期比13・7%増となり、成約戸数は約47%増えた。市中心部で駅から近い物件や景観が良い物件の売れ行きが好調なほか、創成川の東側の「創成川イースト」と呼ばれる地区周辺で開発が加速している。

札幌、1～6月新規供給13%増



創成川イースト 新規物件相次ぐ 本格回復には時間も



「創成川イースト」での分譲マンションの新規販売も相次いでいる

緑に囲まれた知事公館のすぐそばで建設中の「パークホームズ知事公館フォレストレジデンス」。三井不動産レジデンスが5～6月に計37戸を発売し、すでに9割近い32戸(12日時点)が成約済みだ。坪単価は130万円代と札幌圏では高めだが、売れ行きは好調だ。

日本グランデ(札幌市)が建設している「グランファール札幌伏見レジデンスイースト」も4月発売の130戸のうち5棟(400戸強)を発売するなど、開発が動き出した。新規物件の成約戸数は578戸と前年同様に伸びている。入谷省悟所長は「在庫処分が進み、新物が増えたことで買い手が戻ってきた」と見ている。

住宅流通研究所(札幌市)によると、市況回復の目安となる新規物件の供給は1～6月が1053戸で、前年同期に比べて13・7%増えた。地場大手のクリーンリバー(札幌市)が一気に5棟(400戸強)を発売するなど、開発が動き出した。新規物件の成約戸数は578戸と前年同様に伸びている。入谷省悟所長は「在庫処分が進み、新物が増えたことで買い手が戻ってきた」と見ている。

新種の昆虫発見できる?



参加者は調査員の昆虫探索に随行する

新種の昆虫を発見できるかも。札幌通運は札幌市内の焼尻島で小学生らを対象とした昆虫採集ツアー「焼尻島子ども昆虫サミット2010」の募集を始めた。8月6～8日の日程で昆虫探索のプロ調査員に随行し、楽しみながら焼尻島の生態系を学べる。

焼尻島で採集ツアー 札幌通運、小中学生ら募集

円。小学生の場合は保護者の参加が必要となる。焼尻島の市民団体「焼尻エコベースプロジェクト」が民間の調査会社、野生生物総合研究所(札幌市)に島内の昆虫生態分布の調査を依頼し、それにツアー参加者もついて行く。夜間の昆虫採集や地元名物のサフオークラム肉のバーベキューなども盛りこんだ。ツアーの企画・運営には、札幌通運でインターンをしている札幌国際大の学生も携わった。

苦小牧港 コンテナ能力1.5倍 12年めど 国から整備事業費

苦小牧港は2012年をめどに国際コンテナの取り扱い能力を1・5倍にする。国が港湾整備を進める自治体に融資する10年度の特設港湾施設整備事業費(394億円)のうち、苦小牧港に大型クレーンの整備費など4億6000万円が割り当てられた。港湾機能を高

めるとして利用増加につなげる。特定港湾施設整備事業費は、地方債を使って港湾整備を進める自治体に政府資金を融資する制度。苦小牧港では苦小牧市と道で構成する苦小牧港に集約。4月には国の事業で、東港の岸壁を従来の310mから450mに延長し同時に2隻が

ト舗装するなどの造成事業に2億6000万円、大型クレーン1基の新設に2億円投入する。

苦小牧港は東西両港で手掛けている国際コンテナの取り扱いを08年に東港に集約。4月には国の事業で、東港の岸壁を従来の310mから450mに延長し同時に2隻が

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

温泉ホテル(岩見沢市、鎌田賢一社長)。訴状によると、同社は2005年2月に指定管理者となり、施設使用料や給湯・暖房費などを支払うとす

温泉ホテル(岩見沢市、鎌田賢一社長)。訴状によると、同社は2005年2月に指定管理者となり、施設使用料や給湯・暖房費などを支払うとす

温泉ホテル(岩見沢市、鎌田賢一社長)。訴状によると、同社は2005年2月に指定管理者となり、施設使用料や給湯・暖房費などを支払うとす

22%「新分野進出を模索」 道が建設業アンケート

道が実施した2009年度「建設業の経営」に関するアンケート調査によると、22・4%の企業が「新分野進出を模索している」と回答した。

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700

岩見沢市が所有する「北村温泉」の写真が掲載されている。施設の指定管理者だった企業が13日、施設使用料などの名目で不当に負担金を支払わされ経営が悪化したと訴え、市に約1億2700